

みんな

パワーアッププラン

地域とつくるまちづくりの推進

①安全・安心なまちづくりの推進

地域主体の防災マップの作成支援や、防災リーダー研修などを通じて、防災意識や防災対応能力の向上を図ります。また、ヒグマ出没時の対策を進めるとともに、頻出地域における啓発活動を実施します。



②健康でぬくもりのあるまちづくりの推進

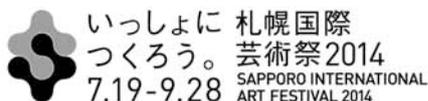
子どもから高齢者まで、誰もが生き生きと地域で暮らせるように、地域と連携して福祉のまちづくりを推進し、必要な情報を積極的に提供します。また、ウォーキング大会などの開催を通じて、身近な健康づくりをサポートします。

③地域との連携による雪対策の推進

冬季生活で大きな課題となっている除排雪とつるつる路面への対応について、区民と連携して実施していきます。

④芸術とふれあうまちづくりの推進

「札幌国際芸術祭2014」の開催にあわせ、芸術を切り口とした地域の事業を支援するほか、区で行う各事業において芸術を身近に感じられるような取り組みを実施します。



地域が主体のまちづくりの支援

①シーニックバイウェイによる魅力づくりの支援

「住んでよし、訪れてよし」の南区を目指して、南区民協議会によるシーニックバイウェイ（※）の取り組みの支援を通じ、「四季折々に豊かな表情を見せる優れた景観づくり」「自然・歴史・文化に触れながら生き生きと暮らせる地域づくり」「多彩な地域資源を活用した魅力ある観光空間づくり」を進めます。

※シーニックバイウェイは、^{シーニック}Scenic（景観の良い）と^{バイウェイ}Byway（わき道・寄り道）を組み合わせた言葉。南区では、連合町内会や観光施設、まちづくり団体、商店街、大学などの40団体と行政が連携して、地域の魅力向上や情報発信活動に取り組んでいます。

②まちづくり活動の支援

区民主体のまちづくり活動を促進するため、まちづくりセンターの機能の強化や大学との連携を図るとともに、地域の活動団体の連携を促進し、地域におけるまちづくり活動を支援します。



地域と大学の連携で完成した真駒内駅の「駅ナカアート」